

命、くらし、仕事を守る
たしかな力

伏見のみなさんと力あわせ
地域の願い実現に全力

3期
12年

日本共産党
京都市会議員

あかさか
ひとし
赤阪仁

市会

プロフィール

高知大学卒。小学校教諭をへて、市会議員3期。
66歳。文化環境委員会副委員長。

赤阪仁 伏見区



「戦争だけはやったらアカン」
「貧乏人も金持ちもない、
戦争はすべてを灰にする」と語っていた両親。
私は子どもや若者を、戦場に送りません。
憲法を生かし、「一人ひとりを大切に」する京都市政実現のため
全力をつくします。

ごいっしょに

住みよい伏見のまちづくり これまでも、そしてこれからも

鴨川の整備要求が実現

養豚場や自動車解体工場などに不法占拠されていた鴨川の京川橋背割堤。住民のみなさんから「悪臭がする」「景観がだいなし」と声が寄せられていました。伏見の共産党議員団は行政の責任を追究し、井上さとし参議院議員も国会で取り上げました。また、グランデュール鴨川マンション管理組合のみなさんとも力を合わせて粘り強く運動、交渉して緑地公園が完成しました。



淀大橋に全国で初めて「防風雨壁」を設置



淀大橋は美豆小学校に通う子どもの通学路です。雨風が吹くと「帽子が飛んでしまう」「傘をさして通れない」「何かささぎるものがほしい」「小学1年生が欄干から下をのぞくと落下してしまう」などの声が寄せられていました。地域のみなさんや(故)上原ゆみ子府議と一緒に要望して実現しました。



神川に新しい中学校がほしい!

神川中学校は京都一のマンモス校です。「校舎は増築されたけどグラウンドはまだ狭い」「部活は交替制で毎日練習できない」。地域のみなさんと京都市に申し入れてきましたが、市教委は保護者の願いに背を向けたままです。中学校新設は住民のみなさんの待ったなしの切実な要求です。

